

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	建設部都市計画課		■担当係	都市計画係
■評価事業名称	未来につなげるまちづくり計画策定事業			
■評価事業コード	070400 - 004	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	05 総合的・計画的な土地利用		
	■施策	01 質的向上を目指した土地利用の推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令の努力義務(自治事務)			
■法令等の名称	都市計画法			
■関連計画の名称	北上市総合計画 国土利用計画北上市計画			
■事業の概要	望ましい都市像を都市整備の目標として明確化し、具体的な施策を定めること。都市計画法第18条の2の規定による北上市の都市計画に関する基本的な方針を策定するとともに、都市計画決定を変更するほか、具体的な施策を策定する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	未来につなげるまちづくり計画策定事業	一般		<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画マスタープラン専門家会議開催数2回</li> <li>・庁内検討委員会 2回</li> <li>・庁内幹事会 2回</li> <li>・庁内作業グループ会議 3回</li> </ul>

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費		1,654	2,901	31,838	
人件費		3,354	3,893	12,061	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		5,008	6,794	43,899	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	都市計画マスタープラン専門家会議(開催回数)			3回	2回	都市マス策定の外部会議
02	庁内検討委員会(開催回数)				2回	都市マス策定の庁内会議
03	幹事会(開催回数)			1回	2回	都市マス策定の庁内会議

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

04	作業グループ会議(開催回数)			3回	都市マス策定の庁内会議
----	----------------	--	--	----	-------------

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

全体的に策定時間が遅れている。

### 問題点・課題等

今年度中に地域別WSを2回各地区開催するのに時間が少ないので、早急にスケジュールを立てて地域に入る必要がある。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明